

学校法人 河原学園 未来高等学校 R7年度年間指導計画

教科	外国語		科目	英語コミュニケーションⅢ		学年	3年次	単位数	4単位	
教科書	東京書籍 All Aboard! Communication III			副教材		なし				
レポート添削指導	12通		スクーリング面接指導	16回		メディア視聴票	7通		試験	2回
指導目標	必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて表現することができる。									
No	日付	レポート提出日	単元	学習内容				面接回数	メディア(NHK高校講座)	
1	4月12日	5月8日	Lesson 1 Gifts to Barcelona	ガウディが設計した建築物の概念や特徴と、バルセロナにおける、その意味について学習する。to不定詞／動名詞を用いた文の形・意味を理解し、海外の有名な建築物について学んだり、建築物について調べた事柄や将来自身が行ってみたい国について、英文で表現する。				2	2回～3回 Gifts to Barcelona	5
2	5月3日	5月22日	Lesson 2 Akkamui	北海道の野生動物観察ツアーガイドの説明を通して、エゾモモンガやアイヌの人々について学習する。 現在完了形を用いた文の形・意味を理解し、また、北海道のエゾモモンガやアイヌの人々について学んだり、生き物について調べた事柄を整理・理解し、英文で表現する。				1	4回～5回 Akkamui	
3	5月22日	6月5日	Lesson 3 Your True Colors	衣服の働きと自己表現としてのファッションについて学習する。使役動詞を用いた文の形・意味を理解し、使役動詞の理解をもとに、衣服の働きと自己表現としてのファッションについて学んだり、ファッションやスタイルについて調べたり考えたりした事柄を用いて、自分の衣服についての考えを英文で表現する。				1	6回～7回 Your True Colors	
4	6月5日	6月19日	Lesson 4 Our Future Food	コオロギを使用する昆虫食についての対話を通して、食糧問題について学習する。受け身を用いた文の形・意味を理解し、宇宙食等の論題についての意見を英文で表現する。				1	8回～11回 Our Future Food	
5	6月19日	7月3日	Lesson 5 Madagascar	マダガスカル の自然と人々の生活を通して、地球環境や生態系について考える。関係代名詞who, which, thatを用いた文の形・意味を理解している。また、それらをもとに、マダガスカルについて学んだり、地域の自然の特徴について調べた事柄を用いて、環境問題について英文で意見を英語で表現する。				1	12回～16回 Madagascar	
6	7月3日	7月17日	Reading 1	未来の機械化された学校と生徒の日常生活についての物語を読み、各場面の状況と登場人物の心情を読み取る。 英語で書かれたThe Fun They Hadの内容を理解し、自分の意見を英文で表現する。				2		4
7	7月17日	10月16日	Lesson 6 The Mystery of the Terracotta Warriors	古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑について学んだり、訪れてみたい史跡について調べた事柄を整理・理解する。関係代名詞（who, which）の非制限用法の理解をもとに、自身が訪れたい遺跡について英語で表現する。				2	17回～21回 The Mystery of the Terracotta Warriors	
8	10月16日	10月29日	Lesson 7 Green Challenges	比較表現を用いた文の形・意味を理解し、地球温暖化と再生可能エネルギーについて学び、再生可能エネルギーへの投資金額などのグラフから読み取る。再生エネルギーについて身近な地域で貢献できることを考え、英語で表現する。				1	22回～26回 Green Challenges	
9	10月29日	11月13日	Lesson 8 Witnesses of War	原爆投下により被爆した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験を通して、平和の大切さについて考える。名詞を後ろから説明する分詞を用いた文の形・意味を理解し、登場人物の心情を想像し、英語で表現する。				1	27回～31回 Witnesses of War	
10	11月13日	11月27日	Lesson 9 The Wonders of Lightning	海外の高校生に向けたオンラインでの発表を通して、雷の発生のしくみや避難方法、地球温暖化との関係などについて学習する。仮定法過去を用いた文の形・意味を理解し、以上気象がどんな影響を及ぼすのかを英文で表現する。				1	32回～36回 The Wonders of Lightning	
11	11月27日	12月11日	Lesson 10 Katherine's Long Journey	人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンと差別の問題について学習する。関係代名詞whoseを用いた文の形・意味を理解し、もし、自分がキャサリンだったらどう行動するのかを英文で表現する。				1	37回～41回 Katherine's Long Journey	
12	12月11日	1月23日	Reading 2	ディケンズの本に導かれたような、若い男女の2度の巡り会いの物語を読んで、各場面の状況や登場人物の心情を考えたり、想像したりしながら音読する。 英語で書かれたTable for Twoの内容を読み取る技能を身につけ、登場				2		
学習の成果に係る評価規準										
【知識・技能】 各Lessonでのターゲットとなる文法を理解し、概要・要点を掴む。										
【思考力・判断力・表現力】 各Lessonで習得した語句や文法を使用し、論理性を持った表現ができる。										
【主体的に学習に取り組む態度】 各Lessonで学んだ文法や語句を使用し、自分の考えや自分の将来について表現する。										
○上記の評価規準に基づき、レポート及び課題等の提出物の状況、スクーリングに取り組む姿勢及びスクーリングに基づく成果、前期・後期2回の試験結果を総合的に判断して、評価を行う。 ○【知識・技能】【思考力・判断力・表現力】【主体的に学習に取り組む態度】の3つの観点ごとに、それぞれ上位からA、B、Cの三段階で評価を行い、その観点別評価に基づき、総合的な評価を5段階（最上位を5とし、最下位を1とする）で評価する。 単位の修得の認定に関する基準 観点別評価に基づいて総合的に評価された5段階評価のうち、5～2の評価を受けた者に対して、科目に配当された単位数の修得を認める。										